



コルザはフランス語で「菜の花」。千葉県の花に由来しています。生活クラブ虹の街の機関紙の名称です

生活クラブ虹の街は生活クラブ千葉の通称です



再エネ・省エネフェア
生産者・スタッフの集合写真(上)
ソーラーランタンづくり(下3枚)

目次

- 2 特集：再エネ・省エネフェア
- 4 活動ファイル：長野理事研修
- 5 活動ファイル：にかほリーダー研修
- ブロック活動ファイル：佐倉 松戸
- 6 千葉グループからのお知らせ：
風の村 せっけんの街
- 7 クララブちゃん：虹いろフェスタ 2024
こんにちは！赤ちゃん♪せっけんプレゼント
- 8 今月の食卓：ビオサポマイスター 鶏肉
11月のデポー

子どもたちの未来をつくるスーパー
生活クラブ デポー

9～11月拡大月間
仲間を増やす活動中
この機会にぜひ、
あなたもお友だちに
生活クラブの良さを
伝えてください。

参加無料

虹いろフェスタ 2024
2024.12.8 日 11:00-14:00
in 生活クラブ虹の街 本部
千葉県美浜区美浜9-21-12

理事会だより（9月議事抜粋）

組合員の皆さんに9月理事会の報告をします。

9月理事会は実出席とオンライン出席の併用で開催しました。

① 原発の新設をエネルギー基本計画に書き込むこと・新增設をすすめるため、建設費などのコストを電気料金に上乗せすることに反対する署名活動に取り組みます。

8月の組織報告 総供給高 639,774,268 円
総組合員数 43,871人（班 4,192人 個別 21,544人 デポー 11,813人 その他 6,322人）

② 千葉県生協連との共催・千葉市との連携企画として、2025年1月15日にデポー園生2階（地域活動スペース虹）で「子どもを事故から守ろう！パパ・ママトークカフェ」を開催します。

③ 個別配送の牛乳の単独便について、これまでの1回の注文数を4本から3本以上に変更・使いやすくします。11～12月にキャンペーンを行い、利用する人・本数を増やします。

自由研究のヒント 見つかったかな？



米澤製油(株)：なたねからの搾油体験が大好評。何度も、ジャッキに力を入れて搾るとやっと油が出てきました。これを、薬品を使わず独自の「湯洗い洗浄」。だから安心でおいしい！



(株) 高橋徳治商店：練製品試食。消費材のことだけでなく、被災当時のことも知ることができる貴重な機会となりました。「おとうふ揚げ」は、多くの困難を経て半年後に復興のしるしとして生産が再開された、高橋徳治商店 第1号の練製品。ご利用ください。



エスケー石鹸(株)：せっけんの優位性や使い方相談・蛍光増白剤のブラックライト実験などでにぎわいました



環境・平和委員会：好きな飾りを選んで、オリジナルソーラーランタン作り。太陽光が電気になるってうれしいですね。(写真、表紙下3枚)



生活クラブ・虹と風のファーム：販売ブースでファームで採れた野菜・加工食品販売。八街市で畑にソーラーシェアリングを設置し、障がいのある方と一緒に農業をしています



飯舘電力(株)：災害時の備え紹介・グッズ販売。オリジナルのクイズが会場受付で配布され、再エネの理解が深まりました。震災(東京電力第一原子力発電所事故)で全村避難となった飯舘村。村民自らが村の未来をつくるために、2014年9月、飯舘電力を設立。太陽光発電の売電収入とソーラーシェアリングによる農地の有効活用をしています



(株) 生活クラブエナジー：生活クラブでんきへの切り替えについての相談や契約対応がひっきりなしでした



(一社) グリーンファンド秋田：生活クラブが秋田県にかほ市に建設した生活クラブ風車「夢風」を運営しています。7月に夢風を見学した組合員がブースでお手伝い



(株) エコロミ：太陽光パネル・蓄電池を利用した自家消費システムの展示、貴重なドイツ製のNゲージが展示され、子どもも大人も興味津々



販売ブース：出展生産者の消費材やにかほ市の物産、消費材でつくったW.Co千葉県連合会(ワーカーズ)のお弁当など多数販売



共済ブース：大きな風船が大人気。共済40周年ポロシャツが目を引きました

再エネ・省エネフェア

8月2日、津田沼のモリシアホールにて、「自由研究のヒントがいっぱい！ 再エネ・省エネフェア」を開催しました。当日は49組80人の参加があり、総勢105人のにぎやかなイベントとなりました。このフェアは、再生可能エネルギー（再エネ）の電気と省エネについて理解を深めてもらい、生活クラブでんきへの切り替えをすすめることを目的としました。当日は生活クラブでんきの契約が10件、企画後に7件、合計17件の契約につながりました。環境・平和委員会

ステージで行われたトークタイムでは、生産者や団体の方のお話し。再エネによる電気的重要性・実践している活動など、さまざまな話しを聞きました。根底にある共通の思いは、安心して暮らせる社会を次世代に手渡したいという気持ちでした。お子さん連れの参加者も多いなか、次世代のために活動している皆さんの話しが聞けたのは、とても意味のあることでした。

電気の生産者の出展は飯館電力(株)、(一社)グリーンファンド秋田、生活クラブ・虹と風のファーム。再エネによる電気の特徴・生活クラブの取り組みなどについて理解を深めてもらう貴重な機会となりました。再エネの電気に関わる活動団体の(株)エコロミは、再エネによる分散型エネルギーの地産地消や自家消費を推進する事業をしています。(株)生活クラブエナジーは、生活クラブでんきの小売会社。生活クラブ風車「夢風」見学などの研修に参加した職員がブースに立ち、生活クラブでんきについて説明や契約を希望する組合員に対応しました。常に対応中のブースのようすから、普段はつつい後回しになりがちな電気の切り替えを、このフェアで後押しできたことを実感しました。

消費材生産者の出展もあり、試食やトークなどで賑わいました。生活クラブでんきを利用している生産者としてエスケー石鯨(株)と、なたね油の

米澤製油(株)。練り物の(株)高橋徳治商店は、東日本大震災を経験した生産者としての出展でした。高橋徳治商店の「練り物」と米澤製油の「わかめのマリネ」の試食は相性ばっちり。同じく被災した重茂漁業協同組合(岩手県宮古市重茂)の肉厚わかめのおいしさも加わって、このフェアの意義も味わいました。東日本大震災と原発事故は、今回のテーマともつながっていると考え、千葉単協の独自復興支援組合員カンパ金をフェアに活用しました。

環境・平和委員会のブースでは、コネコネせっけんとソーラーランタン作りを行いました。ランタン作りには想定を上回るたくさんの申し込みがあり、お子さんも大人も楽しそうでした。

クイズ大会では再エネと省エネに関するクイズに大勢の親子がチャレンジ。省エネ講座講師の田中啓介さんと西本和夫さんに解説をしていただきながら、楽しく理解を深めてもらうことができました。

気候危機の進行を実感せざるを得ない今、危機感を持っている人は多いはず。皆さんの人が再エネの電気に切り替えることで、少しでも暮らしやすい未来につなげられるよう、これからも伝えていこうという力をもらえた再エネ・省エネフェアでした。

理事 鶴来亜矢乃



ステージ: でんき生産者・消費材生産者トークタイム / ①飯館電力の米澤一造さん(左)と千葉訓道さん ②高橋徳治商店の高橋利彰さん ③エコロミの入澤滋さん(左) エスケー石鯨の木曾基之さん(中) 米澤製油の安田仁さん ④グリーンファンド秋田の鈴木伸予さん



クイズ大会: 省エネ講師(西本和夫さん(左)と田中啓介さん*)の解説付きクイズで、楽しく学べたかな? たくさんのご参加ありがとうございました! * 2024 コルザ4月号「ひと」参照



環境・平和委員会: コネコネせっけん

2024 年度理事研修報告

6月29～30日、長野県産地理事研修に理事13人・職員5人・理事会事務局2人が参加しました。

野辺山営農ソーラー

八ヶ岳の裾野、標高1,372m・31,863㎡の敷地に設置された上下両面の3,000枚のソーラーパネルは下からの反射光も受け（冬は雪の反射で発電量アップ）、その下に開放型農業用ハウス56棟が立ち並びます。耕作放棄地が、300世帯1年分の電力（定格出力1500kW）を発電し、中部電力



すでに、地域で行われている「雨よけほうれん草」の栽培をハウスのままソーラーの下に入れるという発想で高さ5mの支柱は農家のアイデアから

地元の理解や採石場跡地の農地化、農業用水の確保など7年の歳月をかけて完成しました。特に農業に必要な井戸堀が難航し、土地の所有者で野辺山営農ソーラー（株）代表取締役の宮下博満さんの話からは、水が出た時の皆の喜びが伝わってきました。

また、発電所敷地内にある別荘をリノベーションし交流の拠点にする「野辺山ヌーボー構想」の取り組みは、これから地域振興を中心とした多くのコミュニティの場となっていくと思います。

野辺山営農ソーラー：

運営は、環境エネルギー政策研究所（通称ISEP：ご当地エネルギーのパイオニア）主導のもと、発電事業者である野辺山営農ソーラーと、設備の下で農業を行う地元農家の（株）アグレスと宮下農場、それらの取り組みをサポートする生活クラブと上田市民エネルギーが協働事業者となっています。



三村牧場の皆さんと。家族経営を中心とした人と人のつながりの強さを感じました

三村牧場

搾乳ロボット（写真下）・餌寄せロボットの導入により従業員がわずか3人で130頭を飼育し、餌の与え方などさまざまな工夫が施されていました。牛にストレスを与えることなく、生産者にとっても管理のしやすい飼育方法だと思いました。一方で、ロボットの環境に適応できない牛やサポートが必要な牛は別に飼育されていることなど、生産者の牛への思いが伝わり、おいしい牛乳の訳を実感しました。

ロボット導入により空いた時間で飼料の栽培・収穫を行うことで、70%もの自給飼料で賄っているのは生産者の努力の賜物です。しかし一部牧草などを輸入に頼らざるを得ず、円安による価格高騰が厳しい状況です。組合員のカンパや基金は支援としてとても役立っていることを感じました。

産地を見学して、いつも飲んでいる牛乳はたくさんの人のおかげで食卓まで届いていることを改めて知り、若い酪農家の世代が継続していくためにも「共同購入して組合員で飲む責任」を実感しました。

新生酪農安曇野工場

原乳生産者は、11牧場（南信酪農業協同組合に所属）。工場まで車で20

分くらいの範囲にあります。工場では、中身はすべて72℃15秒殺菌のパスチャライズド牛乳（パス乳）のパス乳（成分無調整）900ml・ノンホモ牛乳900ml・デポー用500ml紙パックを製造。パス乳の生産工程を見学しました。牧場から工場に生乳が入荷するまで徹底した温度管理・生活クラブ独自の厳しい品質検査を受け、おいしいパス乳がつけられていることがわかりました。

回収された牛乳のびんは洗浄・検査専用のラインを通りRびんとしてリユースされています。

学習会では、南信酪農協（前出）組合長の三村誠一さんと同指導事業部長の市岡秀昭さんから話が聞け、現状について知ることができました。

2004～23年の間に利用実績が半分に激減し、生産量の20%が余乳となり一般の牛乳として出荷せざるを得ないことを知りショックでした。

飼料価格は5年前に比べ、NON-GMとうもろこし197%、NON-GM大豆かす145%になり、経費の50%（千葉新生酪農では60～70%）を占めています。

飼料の問題は食べる牛にも、また消費材価格にも影響します。私たちが求める消費材とは何か、持続可能な生産を支えるにはどうしたらよいか、を考える機会となりました。

これからの活動に向けて

日常の当たり前が、多くの人たちの苦労や努力によって成り立っているということを再認識し、生産者からの言葉を、組合員として重く受け止めました。今の社会の問題など興味のない人に、どう伝え・考えるきっかけをつくるかは私たちの大きな役割だと感じています。現場を見て・状況を知り、生産者と共にあるという、生活クラブの原点に立ち返り、あきらめない気持ちを持って活動を続けていきたいと思えます。

以上は、理事研修参加者のフィードバックシートをもとにまとめました。

組合員リーダーツアー にかほ市との交流企画

7月13・14日、組合員リーダーが秋田県にかほ市の生活クラブ風車「夢風」を見学し、地域の人々と交流し、エネルギーを通じた地域間連携の実践を学ぶ機会としての企画に、首都圏4単協（東京・神奈川・埼玉・千葉）の組合員リーダーなど30人、千葉からは5人が参加しました。

2012年3月に^{せりだ}にかほ市芹田①で「夢風」が運転を開始してから、12年がたちました。大雪や潮風にも負けずこれまで特に大きなトラブルもなく、生活クラブでんきを通じて現在約1,300世帯分の電気が組合員に供給され、年間2千トンものCO₂削減に貢献しています。

夢風や再エネ・生活クラブについて学びたいと、グリーンファンド秋田代表理事の半澤彰浩さんを講師に、地元住民の方々が学習会を自主開催。好奇

心旺盛で明るくお酒好きな芹田の皆さんと市長・職員の方々と^{パーベキュー}の交流BBQは本当に楽しい時間でした。

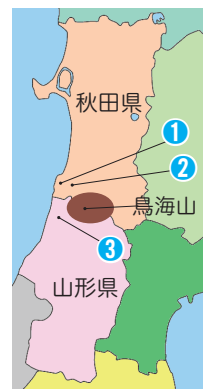
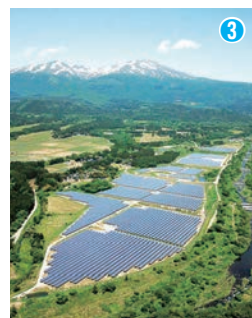
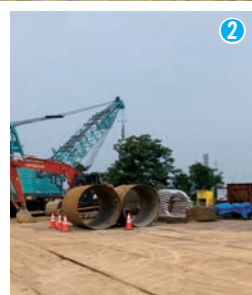
電気をただ使うだけでなく、地域の方々と顔が見える関係を築ける生活クラブの取り組みがもっと全国に広まると良いと思いました。

2号基建設中の、にかほ市院内②は、奈良時代からの歴史ある地域で、海に近い芹田と比べ山側にあり、より自然に囲まれた印象でした。2号基本体はドイツ製でギアがなく音も静か。25年1月稼働予定で、夢風に続き、地元の小学生が風車の名前を考案中です。

秋田から山形へ移動して、庄内・遊佐太陽光発電所③を見学してリーダーツアーが終了しました。

にかほの夢風ブランドの消費材を利用するたびに地元の皆さんの顔が浮かび、今後の交流もまた楽しみの1つとなりました。

理事 江口千尋



ブロック活動ファイル

佐倉

親子企画：ライスピザをつくろう♪

8月1日、福祉センター（四街道市）で開催。大人15人・子ども14人が参加しました。

ライスピザは、ご飯の生地（^{クッキングシートの上にごはんをのせめん棒で薄く伸ばす}）にケチャップを塗り、野菜やチーズを自由にのせてオーブンで焼くだけ。とても簡単で好評でした。お子さんの盛り付けを笑顔で見守る大人・できあがったライスピザを見せ合う子どもたち・「おいしいね」と話しながら試食している家族…とても和やかな雰囲気での交流になりました。「夏休みに親子で参加できて嬉しかった」「小麦粉を使わないでつくれるピザを知れて良かった」「家でもつくります」などの感想が寄せられました。

エリアコーディネーター 佐々木実知子



松戸

ハイム化粧品（株）StepUp 点検



↑ StepUp
点検詳しくは
こちらから

9月10日、松戸市上本郷にある、ハイム化粧品で消費材 StepUp 点検を運営会議メンバー6人で行いました。事前学習を行い、当日は事前に提出した質問への回答・製造工場の点検（充填や梱包はガラスの外から点検）・通常の見学ルート以外の研究室や原料庫を確認。充填は手術室レベルの衛生環境で行われ、塵をデータ化し、外部からの虫やほこりなども極力排除し、捕獲した虫は他機関で調査するなど努力されていました。「美・髪小町」（薬用ヘアエッセンス）は自主基準に則り原料を厳選し、丁寧に製造されていました。虹いろフェスタのハイム化粧品のブースではマッサージのワークショップやたくさんの消費材を試すことができます。ぜひご来場ください。

エリアコーディネーター 吉田香織



生活クラブ風の村

事業本部：佐倉市山崎 529-1



tel: 043-312-0833 fax: 043-312-0208
https://kazenomura.jp/
e-mail: info@kazenomura.jp

中核センターすけっとは 20 周年を迎えました！

すけっとは、千葉県が設置する福祉の総合相談・支援機関で、24 時間・365 日体制で相談をお受けしています。印旛圏域での事業を風の村が受託。本年 10 月で開所 20 周年を迎えました。県単独事業が 20 年も続いたことは奇跡的で、県民の皆さんからの相談や応援があったからと考えます。ありがとうございます。

すけっとの昨年度の新規相談は 262 件、延べ相談支援回数は 5,262 回となりました。相談は制度の対象外の方やさまざまな生活の困りごとを抱えている方が多く、内容は、ひきこもりに関するもの・罪を犯した方・外国ルーツの方（生活を立て直したい）など多岐に渡ります。また、相談者の多くの

共通点は地域から孤立していることで、すけっとはつなぎ直しのお手伝いをしていると考えています。

また、以前より相談支援回数が減少しましたが、この間、相談支援機関が充実してきたことや、すけっとが地域づくり活動を行ってきたことも一因と考えます。

昨年度から新たに県から「高等学校内における居場所づくり事業」を受託しました。「貧困や家庭環境などさまざまな原因により困難な状況にある子どもを早期に発見し、福祉的な支援につなげていくために、地域の福祉団体と連携して学校内に気軽に相談できる居場所をつくる」というものです。

印旛圏域の県立佐倉南高等学校で、



校内居場所カフェ

地域の食支援団体（寺崎食堂さん）と協働し月 1 回、食料配布と居場所カフェを開催しています。9 月開催時は 100 人を超える食料配布利用者と 30 人を超える居場所カフェの利用がありました。困った時に地域に相談できる人や場所があることが伝われば良いと考えています。

今後も、地域の皆さんの声に耳を傾け、一緒に考えて活動していきます。すけっとの活動にご理解・ご協力をよろしくお祈りします。

いんば中核地域生活支援センターすけっと 所長 松島浩一郎

せっけんの街

本部：柏市小青田 29-2



tel: 04-7134-0463 fax: 04-7134-7468
https://www.sekkenomachi.org/
e-mail: info@sekkenomachi.org

INPO せっけんの街 40 周年記念事業 / 柏と一緒に考えよう！ 地球も自分も愛する暮らし方

谷口たかひささんお話し会

11月20日(水) 10:00~12:00 受付・入場開始 9:30

場所：アミュゼ柏クリスタルホール(柏市柏 6-2-22)

2024 年、せっけんの街は手賀沼工場建設 40 周年、印旛沼せっけん情報センター建設 30 周年を迎えました。これを記念し、講演会を開催します。「今日からできる、地球にやさしい暮らし方」を提案してきたせっけんの街。気候変動の危機を一緒に考えて行動しましょう。



カンパ制 参加費 無料



講師：谷口たかひささん

1988 年大阪生まれ。環境活動家。 Save The Planet 地球を守ろう代表

申し込みはこちらから →



定員：400 人 要申込 託児必切 11月6日(水)

* 託児希望の方は申込時に必要事項をご記入ください。

共催：特定非営利活動法人せっけんの街 生活クラブ虹の街

問合せ：40thtaniguchi@sekkenomachi.org

せっけんの街本部事務局

もうすぐママになるあなたへ

エッコロ制度から「プレママ応援セット」プレゼント

NEW



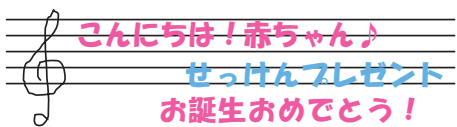
←対象は母子手帳交付～出産前までの組合員本人。 申請はこちらから



虹いろフェスタ 2024 ブロック担当ブース一覧

柏 千葉 佐倉 松戸 市原 ベイ

消費材名：生産者名 / 予定している試食・デモンストレーションなど	豚肉：(株) 平田牧場 / サムギョブサル	コーヒー・紅茶：日東珈琲 (株) / 森のコーヒー・ブルンジ紅茶・ココア	トマトケチャップ：コーミ (株) / 豚バラと白菜の重ねトマト鍋
鶏卵 (あいっこ)：(株) アグリノベーションズ カンパニー (AIC) / たまご料理	L's 餃子：美勢商事 (株) / 焼き餃子	温州みかんジュース・みかん缶：日本果実工業 (株) / ホットみかんジュース・みかん缶	のり佃煮：(有) マルヨーのり製造所 / ふりかけ類・のり佃煮
庄内遊 YOU 米：庄内みどり農協 / 炊きたて遊 YOU 米	真あじ開き：(有) 奥和 / 真あじ開き	はちみつ：(株) スリーエイト / はちみつ各種	基礎化粧品：ハイム化粧品 (株) / 薬用美髪小町・オリーブバージンオイル・クレヴァージェル プラスほか
スパイス&ガーリックソルト：和高スパイス(株) / きのこのアヒージョ	牛肉：北海道チクレン農協連 / 牛丼・ロースステーキ	ごま油：(有) 小野田製油所 / ごま油ごはん・ごま油そのまま味見	いわし味付け缶ほか：千葉県漁協連 / しじみの味噌汁・いわし味付け缶など
はちみつ純玄米黒酢ドリンク：私市醸造 (株) / 黒酢ドリンク・キャロットラペ	手作り用冷凍クッキー生地：月島食品工業(株) / クッキー・チョコレートドリンク	丹精國鶏：全農チキンフーズ (株) / タンドリーチキン	*試食は数量に限りがあり、なくなりしだい終了とさせていただきます。ご了承ください。



せっけんを使うことで環境問題を考えるきっかけにしてほしいと、お母さんと赤ちゃんに、生活クラブのせっけんを贈ります。

阿部 菜槻 (なつき) ちゃん	2024.02
飯島 隆太 (りゅうた) ちゃん	2024.06
久保 旺涼 (おうすけ) ちゃん	2024.07



プレゼントは、
 ・固型せっけん1個
 ・台所用液体せっけん おれんじミニ 200ml
 ・絵本『せっけん生活 はじめませんか?』
 など

配達時またはデポーフロアに提出してください。

組合員氏名	組合員番号			申込締切
こんにちは!赤ちゃん♪せっけんプレゼント 申請書 (太枠の組合員氏名と番号を記入してください)				
赤ちゃんの なまえ	ふりがな	赤ちゃんの生年月	20 年 月 生まれ	1歳の誕生日の前日までに申請してください。 ↑WEBからの申請はこちらから
	『コルザ』に掲載してもよろしいですか。 (はい・いいえ)			





ビオサポマイスターおすすめのレシピ タンパク質・ビタミン豊富な鶏肉！

3世代前から日本生まれ 飼料用米で育った「丹精國鶏」だから 簡単調理でおいしい！

よだれ鶏



材料(2人分)
鶏肉ムネ 200g たれ:長ねぎ1本(小口切り) すりおろしにんにく小さじ1
丸大豆醤油・食酢・素精糖・ごま辛味オイル各大さじ1 とりがらスープ適量
好みで ナッツ・香菜(パクチー)

- 鶏肉はフォークで数カ所穴をあけ鍋に入れ、かぶるくらいの水を注いで沸騰させる。弱火にし、10分程ゆで火を止め、そのまま10分置く。
- 鶏肉を取り出し、5mm幅に切る。たれの材料を合わせて鶏肉にかけ、好みでナッツをちらし、香菜をのせる。

鶏肉と長ネギの黒こしょう炒め



材料(4人分)
鶏肉ムネ2枚 片栗粉小さじ1.5 長ねぎ2本
生姜1片 ブラックペッパー(ホール) 小さじ1強
なたね油大さじ3 A:真塩小さじ1/3 ブラックペッパー(あらびき) 少々 酒小さじ2
B:酒大さじ1 真塩小さじ1/2

- 鶏肉は皮目にとりこころにフォークで穴をあけ、縦半分に切って、さらに食べやすい幅のそぎ切りにする。
- 長ねぎはやや厚めの斜め切り、生姜は皮つきのまま包丁で潰す。
- 中華鍋を熱して残りのなたね油と生姜を入れて、弱めの火加減で香りを油に移し、①を加えてほぐしながら炒める。
- 鶏肉に火が通ったら生姜を取り除き、長ねぎを加えて強めの火加減で手早く炒め、しんなりしてきたらBと叩いて粗くつぶしたホールこしょうを加え、大きく混ぜながら味をなじませる。

鶏ハム



材料
鶏肉ムネ1枚
はちみつ・真塩各大さじ1
ブラックペッパー(あらびき) 小さじ1/2
ハーブ適量
ローリエ1~2枚
白ワイン大さじ2

- 鶏肉の皮をとり、はちみつを全体に塗り、その上に塩を塗る。こしょう・ハーブ(好みで)を塗り、袋に入れて、しっかり空気を抜いて口を閉め、冷蔵庫で2日間寝かせる。
 - ヒタヒタの水に、ローリエ・ワインを入れ沸騰したら、袋から取り出した鶏肉をサッと洗って鍋に入れ、すぐ弱火にして5分ほど加熱し火を止め、ゆで汁のなかで冷ます。
 - 鶏をスライスして…
柚子こしょうでメインディッシュに!
サンドイッチや野菜との和え物に!
- *ゆで汁は、キャベツ・玉ねぎ・トマト・じゃが芋などを加えて野菜スープに!

10:00 オープン!
デポ

お休み
11月3・17・24日
10日はオープン
12月1・8・15日
22・29日はオープン

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

デポお友だち紹介してくださいキャンペーン 11/30まで

お友だちのデポへ来て、あなたにトマトケチャップ、おともだちにはお買い物券(500円)。お友達加入であなたにもお買い物券(500円)プレゼント。初めてデポへ来てくれた方(員外)に10%引お買い物クーポン券プレゼント。

ここだけのお肉フェア
11/11~16 鶏肉 8品目
11/25~30 豚加工肉 2品目

10% off

子どもたちの未来を応援するスーパー

↑デポ情報

生まぐろ入荷
11/1 園生 /2 真砂
/8 みつわ台 /9 大津ヶ丘
/16 松葉町 /22 新松戸 /30 浦安

まぐろ入荷
11/22 全デポ(新松戸除く) 10% off

庄内みどり生産者交流会
11/25 12:00~14:00 真砂
14:30~16:30 園生
11/26 10:30~12:30 みつわ台

11/10 日曜 OPEN!
11/8~10 ポイント2倍

・デポ組合員はクリスマス・正月用品申込べ切

・冷凍品お買い得2バック 5% off 以上利用で

11月のデポ

黒豚入荷 11/14
金華豚入荷 11/28
ほうきね牛入荷 11/9・23

漬物・納豆ウィーク 11/4~10
浜食の漬物とカジノヤの納豆を紹介。納豆のおすすめ品 5% off

開拓牛使用冷凍品 週替わりで 11/6~26 10% off

週末イベント 11/8~10 5% off
浜食の漬物のおすすめ品 各デポ毎に1品

鬼無里の杜ウィーク 11/11~16 5% off
鬼無里の杜と人気消費材紹介

週末イベント 11/15・16 5% off
鬼無里の杜のおすすめ品 各デポ毎に1品

鮮魚ウィーク 11/18~23
房州地魚を中心に鮮魚を紹介

おでん・こんにやくウィーク 11/18~23 5% off
こめや食品とグリーンリーフを紹介
それぞれのおすすめ品

冬あったかおでんフェア 11/22・23
おでん材料を紹介。季節の野菜果物がお得

農産物キャンペーン 11/25~12/14
デポ毎におすすめの野菜果物を紹介。
生産者にメッセージカードを送りましょう!

コーヒー・はちみつウィーク 11/25~30 10% off
日東珈琲とスリーエイトを紹介
森のコーヒー・パプアニューギニア

生活クラブ千葉の SNS

Facebook

Instagram

えくらぶ

スマホで簡単に注文できます! 注文用紙提出翌日の AM11:30 まで注文ができます。

だれでもできる! 使って返して 肌フレ

Rびん回収率UPキャンペーン

11月30日(土)まで